

## 第38回東北地区サッカースポーツ少年団交流大会 兼 第29回東北ブロックスポーツ少年団交流大会 開催要項

- 1 趣 旨 東北各県のサッカースポーツ少年団が一同に会して、日頃の活動成果を発揮し、団員の体力と技術の向上を図るとともに、スポーツ少年団の交歓・交流を行う。
- 2 主 催 (財)日本体育協会日本スポーツ少年団、東北サッカー協会  
東北ブロックスポーツ少年団連絡協議会、(財)岩手県体育協会岩手県スポーツ少年団
- 3 後 援 岩手県教育委員会、八幡平市教育委員会、テレビ岩手、岩手日報社、  
モルテン、みちのくコカ・コーラボトリング (以上予定)
- 4 協 賛 メモリーアート
- 5 主 管 社団法人岩手県サッカー協会、社団法人岩手県サッカー協会4種委員会
- 6 期 日 平成21年7月25日(土)～ 7月27日(月)
- 7 会 場 八幡平市 鬼清水(中沢)グラウンド
- 8 参加資格 (1)大会実施年度に(財)日本サッカー協会第4種及び女子(小学生)並びに日本スポーツ少年団に加盟登録した団体(チーム)であること。  
(2)上記のチームに所属する選手であり、(財)日本サッカー協会発行の登録選手証(写真貼付)を有するもの。  
(3)参加チームは必ずスポーツ安全保険に加入していること。
- 9 参加チーム及びその数  
各県3チーム及び開催県推薦2チームの合計20チーム。  
(1)第33回全日本少年サッカー大会各県予選の第2位、第3位、第4位のチームを原則とする。  
(2)チームの構成は、選手20名以内、引率指導者3名以内とする。  
(3)引率指導者は、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であり、内1名以上は(財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)及びスポーツ少年団の指導者資格(認定員又は認定育成員)を有すること。  
(4)参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。  
(5)参加チームは単位スポーツ少年団として、登録された名称を用いること。
- 10 競技方法 (1)20チームを4グループに分け1次ラウンド(1グループ5チームのリーグ戦)を行い、さらに各グループ同順位同士による2次ラウンド(決勝及び順位決定トーナメント)を行なう。  
(2)1次ラウンドにおける順位の決定方法は、勝利3点、引分1点、敗戦0点の勝点により、勝点の多い順に決定する。なお、勝点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。  
①全試合の得失点差(総得点-総失点)  
②全試合の総得点  
③当該チーム同士の対戦成績(勝敗)  
④①～③の全項目において同一の場合には、当該チーム同士によるPK方式により決定する。  
(3)試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。規定の競技時間に勝敗が決しない場合は、1次ラウンドにおいては引分けとする。2次ラウンドにおいてはPK方式により次回戦への進出チームを決定する。ただし、優勝決定戦は10分(5分ハーフ)の延長戦を行い、勝敗が決しない場合はPK方式に

より優勝チームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。

- 11 競技規則 大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則による。ただし、以下の項目については特に本大会用として規則を定める。
- (1) 交代要員は9名以内とし、9名までの自由な交代を適用する(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。ただし、交代の手続きは競技規則第3条による。)
  - (2) 本大会において退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会規律フェアプレー委員会で決定する。
  - (3) 本大会において警告を2回受けた競技者は、次の1試合に出場できない。なお、1次ラウンドにおける警告は、2次ラウンドへは持ち越さないものとする。ただし、1次ラウンドにおける出場停止処分が未消化の場合は、2次ラウンドに持ち越して処分を適用する。
  - (4) ベンチに入ることができる人数は、12名(交代要員9名、指導者3名)以内とする。
  - (5) テクニカルエリアを設置する。戦術的指示は、テクニカルエリア内からその都度1名の指導者に限り伝えることができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。
  - (6) 主審1人制とし、予備審判員1名を指名する。
  - (7) ロスタイム表示については、決勝トーナメントのみ実施する。
  - (8) 負傷した競技者の負傷の程度を確かめるために入場を許可される指導者の数は2名以内とする。
  - (9) 暑熱下において、前・後半の中程で飲水タイムを採用する。飲水タイムの有無を前・後半開始前に両チームに通告する。
  - (10) 本大会に参加する競技者は、(財)日本サッカー協会が発行した登録選手証(写真が貼付されたもの)を持参すること。不携帯の競技者は、当該試合への出場を認めない。
  - (11) 本大会に参加する指導者のうち、(財)日本サッカー協会公認コーチ資格(D級以上)所有者は、公認指導者ライセンス認定証を持参すること。
  - (12) ピッチサイズ：縦80m、横50m  
 ペナルティエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角12m  
 ゴールエリア：ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m  
 センターサークル：半径7m  
 ペナルティマーク：8m  
 ペナルティアーク：半径7mの半円弧  
 フリーキックのときの壁との距離：7m  
 ゴール：ゴールの内り 縦2.15m 横5m
- 12 ユニフォーム (1) ユニフォームは参加申込時に登録したユニフォームを着用すること。ただし、チームのユニフォーム(ゴールキーパーのユニフォームを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。また、チームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参しなければならない。背番号は1~20の通し番号とする。
- (2) ユニフォームへの広告表示については、(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき、平成21年7月10日までに承認された場合のみこれを認める。
  - (3) その他の事項については(財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に則る。

- 13 組合せ 大会事務局が、各県の成績を参考に別途1次ラウンド組合せを作成する。
- 14 監督会議 日時：平成21年7月24日（金）18時  
会場：ホテル安比グランド本館・タワー館 八幡平市安比高原 TEL: 0195-73-5011  
※監督会議終了後、同ホテルにて懇親会を開催します。各チーム2名以上の出席をお願いします。（会費1名5,000円）
- 15 表彰 優勝、準優勝、第3位の各チームに、賞状・楯・メダルを授与する。  
第4位及び順位決定トーナメント各1位のチームに賞状・楯を授与する。
- 16 参加申込 申込書は2部作成し、7月10日（金）までに下記宛送付すること。  
〒020-0133 盛岡市青山4-13-30  
社団法人岩手県サッカー協会 事務局 千田俊和  
TEL 019-648-8014 FAX 019-648-8017  
E-メール chida\_faiwate@yahoo.co.jp  
※平成21年度スポーツ少年団登録用紙（写）を必ず添付のこと。  
宿泊手配の関係上期日厳守でお願いします。
- 17 参加料 1チーム 5,000円 監督会議の際にお支払下さい。
- 18 宿泊及び弁当  
参加チームは16の宛先まで、参加申込書と一緒に別紙宿泊申込書に必要な事項をもれなく記入のうえ申込んでください。宿泊先は大会本部で斡旋指定した八幡平市内の宿舎となります。  
宿泊料金 1泊2食付 6,500円（子供） 7,500円（大人）  
弁当代 630円
- 19 開閉会式及び交流会  
開会式：平成21年7月25日（土）15:00～ 於：鬼清水（中沢）グラウンド  
交流会：平成21年7月25日（土）開会式終了後に行います。  
閉会式：平成21年7月27日（月）15:00～ 於：鬼清水（中沢）グラウンド  
選手はユニフォーム着用のうえ団旗を持って集合のこと。
- 20 その他 (1) 大会規定に違反し、その他不都合な行為があった時は、そのチームの出場を停止する。  
(2) 本大会要項に記載されていない事項については、大会実行委員会において協議の上決定する。  
(3) 試合会場での治療は応急処置のみとなります。  
(4) チームの受け付けは7月24日（金）17時から、14の監督会議が行われる会場で行います。

以上

大会事務局  
〒020-0133 盛岡市青山4-13-30  
(社) 岩手県サッカー協会 事務局 千田俊和  
TEL:019-648-8014 FAX:019-648-8017  
E-mail : chida\_faiwate@yahoo.co.jp